

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場は、Temer政権が年金関連法案を9月末までに、歳出上限法案を10月中旬に議会へ提出するとの姿勢を明確化したことを好感して3.16台後半までレアル買いが進行する時間帯も見られたが、欧州中央銀行(ECB)が市場予想に反して量的緩和(QE)プログラムの拡大を見送り、政策金利を据え置いたことで引けにかけてレアルは反落。3.21台半ばで取引を終えた。Draghi総裁は、「行動する決定を正当化できるほど重大な変化はなかったというのが当局の判断である」と発言し、成長率とインフレ率が目標を依然として下回っているものの、緩和拡大の必要性はないとの見解を示した(既存プログラムの終了期日は来年3月であるが、マーケットの一部で観測されていた購入プログラムの期限延長については、「協議しなかった」と述べている)。主要中銀による量的緩和の拡大は、マーケットに潤沢な流動性を供給するため、レアルを含む新興国通貨への買いを誘発する効果は一般的にはあるが、今回は緩和拡大が見送られたため、レアルに対しては売り材料とみなされた。

ブラジル中銀のGoldfajn総裁は、ブラジルで行われたインタビューにおいて、「レアル相場はファンダメンタルズから乖離していない」、「2017年にかけて経済は回復する」との見解を示した。

マーケットデータ

Indicator		Unit	9月7日	9月8日	前日比	8月8日	1ヶ月前比
レアル	対ドル	BRL	3.1964	3.2143	+0.0179	3.1728	+0.0415
	対円	JPY	31.83	31.88	+0.05	32.30	-0.42
	対ユーロ	BRL	3.5984	3.6203	+0.0219	3.5174	+0.1029
円	対ドル	JPY	101.74	102.49	+0.7500	102.45	+0.0400
	対ユーロ	JPY	114.35	115.42	+1.07	113.60	+1.82
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	60,129	60,232	+103	57,635	+2,597
CDS Brazil 5yrs (クレジットデフォルトスワップ)		bps	245.0	245.5	+0.5	271.0	-25.5
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	11.99	12.05	+0.06	11.87	+0.18
DI Future Apr17 (金利先物)		%	13.57	13.56	-0.01	13.66	-0.09
3 Months US Dollar Libor		%	0.834	0.834	+0.000	0.807	+0.027
CRB Index (国際商品指数)		Index	182.5	185.6	+3.1	182.8	+2.8

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

